

商品情報自動登録システム

エラント、EC向け提供

今春から

した上で外販を始める予定。
エラントのショップでは、生活雑貨を中心に1万5000点を取り扱う。仕入れ先は月100社で、同3001500点の新規登録

を行う。自社サイトを運営するだけでなく、サイトの制作から商品撮影、運営ノウハウまで一元的に提供する。今回のシステム開発もその一環で福山学営業統括執行役員は「入る」としている。

【さいたま】エラント（さいたま市浦和区、庄司周社長、048・822・812

4）は、電子商取引（EC）サイトに出品する商品情報の自動登録システムを開発し、今春にもEC運営企業向けに提供を始める。ログインから情報登録まで自動化しており、1日の勤務で担当者1人当たり数百件の登録が可能となる。従来は手入力で同10件程度だったため大幅に業務を効率化できる。ECショップの販売の機会損失を防ぎ、売り上げ拡大を支援する。

エラントは自社でECサイトを運営するほか、楽天やヤフーなどに出店している。商品ページを作成する際、仕入れ先がエクセルに

まとめた商品情報をECサイトの管理画面に入力する必要はある。	か登録できなかった。そこで入力作業を自動化するシステムを開発した。登録に時間がかかるとは、ウェブブラウザ上に文字を表	示するための言語化が難しいため、この工程を自動化。専門知識がない人でも簡単に登録できる。1月中に社内向けに実装し、検証
1人当たり8~10件	1人当たり8~10件	1人当たり8~10件